

報道機関配付資料 安城市

件名 「シーホース三河」のアリーナのつかい方をみんな
なで考えるワークショップ、「第5回つかい方ワークショ
ップ」を開催します！

令和6年2月7日

令和5年10月より毎月1回、アリーナのつかい方をみんなで考えるワークショップ（通称「つかい方ワークショップ」）を開催しています。これまでに話し合ってきた「アリーナだからこそ叶えられるつかい方や過ごし方」について具体的なアイデアを考えるため、最終回である第5回つかい方ワークショップを下記の通り開催します。

※このワークショップはプロバスケットボールチーム「シーホース三河」のアリーナ（三河安城駅周辺に令和8年建設予定）をきっかけに地域の関わりづくりを進めることを目的としています。

記

1 日時

令和6年2月18日（日）

午後2時～4時

2 場所

アンフォーレ 1階多目的室

3 内容

グループテーマを基に「アリーナだからこそ叶えられるつかい方や過ごし方」の具体的なアイデアを考え、3月17日（日）に開催する「つかい方フォーラム」に向けて発表の準備を行います。

4 ワークショップ運営

① 幅広い年代の方が50名以上参加しているワークショップです。

② 本ワークショップは、地域の活動者と共に進めています。

・株式会社カンドタカメ 勅使河原 正直氏

・名古屋産業大学 現代ビジネス学部 准教授 今永 典秀氏



- ・株式会社夢花 代表取締役 都筑 拓氏
- ・Café&Delica NEJI 村澤 有紀子氏
- ・Fruits Kids 渡邊 裕子氏

③ 本ワークショップは、日本福祉大学の吉村輝彦教授、愛知学院大学の内藤正和准教授に構成面での協力をいただき実施しています。また、愛知学院大学健康科学部健康科学科の学生には、ワークショップの運営で協力をいただいています。

5 備考

- ・当日参加や見学も可能です。
- ・3月17日（日）には、「アリーナだからこそ叶えられるつかい方や過ごし方」のアイデアを発表する「つかい方フォーラム」をグランドティアラ南名古屋にて開催します。発表の他にも、シーホース三河やB.LEAGUE関係者による「アリーナのある、まちの未来」をテーマとしたパネルディスカッションも行います。

健幸=SDGs課

電話：0566-71-2204



安城市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。